

校訓「自主 勤労 敬愛」 学校教育目標「心豊かで、自ら考え行動できる生徒の育成」

スローガン 「努力夢現」 ～ 努力を続け、夢や目標を実現・達成できる学校 ～

【どんな小ヶ倉中学校にしたいのか】

小ヶ倉中学校では、11～12月は選挙の季節です。今年も、生徒会長候補1名、男子副会長候補3名、女子副会長候補2名、男子書記候補1名、女子書記候補3名の計10名が熱い選挙戦を繰り広げました。

立候補者たちは、選挙ポスターや朝の投票呼びかけ、給食時の選挙放送、ミニ選挙運動で「**どんな小ヶ倉中学校にしたいのか**」を全校生徒に訴えかけました。

そして12月1日(金)に立会演説会と投票が実施されました。立会演説会では、どの立候補者も小ヶ倉中学校をよくしようという熱意にあふれた主張を述べてくれました。

その後、行われた投票の結果、会長に加藤大馳さん、副会長に松尾勇輝さんと廣重美結さん、書記に今井心響さんと横田絢音さんが当選しました。

新しい生徒会役員に期待したいと思います。



【みんなでコミュニケーション】

12月16日(金)生徒会レクリエーションで「トレジャーゲームズ」を行いました。現生徒会役員としては、最後の大きな行事となるため、準備にも力が入りました。

全校生徒が、学年男女入り混じった18班に分かれ、校舎や運動場を探検してミッションを達成し得点を競いました。

学級教室や廊下、ワークスペースなどで謎を解き、最後は全校生徒が運動場に集合しました。

スコアを集計した結果、酒井美羽班長率いる18班が見事優勝しました。酒井班長は「優勝の秘訣は**みんなでコミュニケーション**を取りながら答えを導きだしたことです。生徒会役員の皆さん、ご苦労様でした。」と笑顔で答えてくれました。



【私たちに何ができるか】

12月12日(火)に、人権学習を実施しました。

今年「子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)」について、リモートで日本ユニセフ協会の池田先生から講和をいただいた後、それぞれの学級で「世界の子供たちの人権」について考えました。

クロームブックやパンフレットを活用し、意見を出し合ったり、班で話し合ったりしながら「人権を尊重するために**私たちに何ができるか**」をまとめました。



【[命]を大切に】

12月13日(水)～12月22日(金)が、年末の交通安全県民運動でした。そこで「グーグルクラスルーム」の「校長クラス」に下のような交通安全クイズを掲載しました。

- 問1 横断歩道を渡るときは手を挙げて車を止める。
 正解 ○ 約8割のドライバーが歩行者がいる横断歩道で停車しない現状があります。
- 問2 赤信号は「止まれ」、青信号は「進め」である。
 正解 × 青信号は「進むことができる」青信号でも安全確保できなければ進んではなりません。

年末は急ぐ気持ちもありますが、何よりも**[命]を大切に**、交通安全を心掛けましょう。

